有形固定資産の取得による支出		−287,369
施設費による収入		305,027
小計		1,302,886
利息及び配当金の受取額		1,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,304,117
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンスリース債務の償還による支出		−49,475
小計		−49,475
利息の支払		−5,347
財務活動によるキャッシュ・フロー		−54,822
Ⅳ　資金に係る換算差額		−1
Ⅴ　資金増加額		1,445,653
Ⅵ　資金期首残高		443,187
Ⅶ　資金期末残高		1,888,841

（注１）　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	1,888,841
定期預金等	—
期末資金残高	1,888,841

（注２）　重要な非資金取引（現物出資の受入等による資産の取得）

⑴　寄附受による資産の増加	13,402
⑵　ファイナンスリースによる資産の増加	4,703

（注３）　預り金については、決算日における残高をもって計上しております。

（注４）　預り科学研究費補助金等の受入及び払出についてはこれらを相殺し純額表示しております。

国立大学法人等業務実施コスト計算書

（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

国立大学法人　滋賀大学

（単位；千円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算上の費用			
業務費	5,377,611		
一般管理費	271,979		
財務費用	5,348		
臨時損失	25,327	5,680,266	
⑵　（控除）自己収入等			
授業料収益	−1,976,335		
入学料収益	−280,003		
検定料収益	−83,948		
受託研究等収益	−8,776		
受託事業等収益	−33,702		
寄附金収益	−37,554		
資産見返運営費交付金等戻入（授業料）	−21,407		
資産見返寄附金戻入	−3,580		
財産貸付料	−20,581		
有価証券利息	−7,119		
その他の雑益	−14,265		
臨時利益	−120	−2,487,396	
業務費用合計			3,192,869
Ⅱ　損益外減価償却等相当額			409,139
損益外減価償却相当額		409,139	
Ⅲ　引当外賞与増加見積額			−25,351
Ⅳ　引当外退職給付増加見積額			18,182
Ⅴ　機会費用			
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	12,503		
政府出資の機会費用	241,190		253,694
Ⅵ　国立大学法人等業務実施コスト			3,848,534

（注１）　国又は地方公共団体の財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の算出方法は以下のとおりとしております。

・無償使用許可を受けている艇庫敷地については、港湾法37条第４項の規定に基づく滋賀県港湾占用料徴収条例に規定の占用料単価を使用面積に乗じて算出された額を機会費用としています。

・国より使用許可されている合同宿舎に入居の本学職員が負担する宿舎料金について、近隣地域における賃貸借料の市場価格を参考に算出し、機会費用として計上しております。

（注２）　政府出資の機会費用の算出は、10年利付政府保証債の平成21年３月末利回りを参考に、1.340％で計算しております。

（注３）　計上の引当外退職給付増加見込額には、国又は地方公共団体からの出向職員に係るコスト（△63,989千円）を含んでおります。

利益の処分に関する書類（案）

国立大学法人　滋賀大学

（単位；円）

Ⅰ　当期未処分利益			200,660,170
当期総利益		200,660,170	
Ⅱ　利益処分額			
積立金		8,255,312	
国立大学法人法第35条において準用する独立行政法人通則法第44条第３項により文部科学大臣の承認を受けようとする額			
教育研究の向上及び組織運営改善積立金	192,404,858	192,404,858	200,660,170